

新自然史博物館・ライフパーク倉敷整備基本計画(案)について

倉敷市公共施設個別計画に基づく自然史博物館とライフパーク倉敷の複合化における施設整備等に対する市としての基本的な考え（案）を取りまとめましたので公表します。

あわせて、本計画に対する市民意見を募集するため、パブリックコメントを実施します。

1 基本計画案の概要

(1) ライフパーク倉敷整備について

「知の拠点」を目指すことを基本的な考え方とし、ライフパーク倉敷の既存施設と自然史博物館の一体感の醸成が図れるような施設整備を行う。

(2) 新自然史博物館整備について

「知」「学」「楽」のバランスをとりながら、また積極的な情報発信を図ることで「顔の見える博物館」を目指し、施設整備や展示整備を行う。

(3) 今後の事業展開に向けて

令和7年度から設計・施工等を行い、令和11年度中の供用開始を目指す。

2 パブリックコメントの実施について

(1) 募集期間

令和6年8月27日（火）から9月26日（木）まで

(2) 閲覧場所

自然史博物館、ライフパーク倉敷、本庁生涯学習施設再編整備室、情報公開室、児島・玉島・水島の各支所総務課、庄・茶屋町・船穂の各支所、真備支所市民課、市ホームページ

(3) 提出方法

自然史博物館へ郵送・FAX・電子メール・持参で提出

(4) 意見を提出できる方

市内在住・通勤・通学の人、市内に事務所又は事業所を有する法人・個人事業者、この案の利害関係者

(5) 周知方法

広報くらしき9月号及び市ホームページに掲載



新自然史博物館・
ライフパーク倉敷整備

基本計画(案)

倉敷市教育委員会 ————— 令和6年8月

目 次

第1章 はじめに	1
1 事業計画と基本計画の位置づけ	1
2 これまでの検討経緯	2
(1) 庁内検討チームによる意見交換	2
(2) 自然史博物館に関する来館者アンケートによるご意見	2
(3) 倉敷市立自然史博物館協議会	2
第2章 ライフパーク倉敷整備について	3
1 ライフパーク倉敷の概要	3
(1) 経緯	3
(2) 立地・アクセス	3
(3) 現状の課題	4
2 施設整備の基本的な考え方	5
(1) めざす姿	5
(2) 整備方針と整備内容	6
第3章 新自然史博物館整備について	8
1 倉敷市立自然史博物館の概要	8
(1) 経緯	8
(2) 立地・アクセス	8
(3) 現状の課題	9
2 施設整備の基本的な考え方	10
(1) 前提（自然史博物館基本構想）	10
(2) 新自然史博物館のコンセプト	11
(3) 新自然史博物館のめざす姿	11
(4) 諸室機能及び面積想定	12
3 博物館活動の考え方	14
4 展示計画	15
5 施設計画及び配置計画	15
6 収集保管計画	15
(1) 収蔵庫の仕様について	15
(2) 収蔵面積について	15
7 教育普及・生涯学習支援活動の方針	16
第4章 今後の事業展開に向けて	17
1 概算事業費	17
2 事業スケジュール	17



倉敷市立自然史博物館
REBORN

新自然史博物館・ライフパーク倉敷整備基本計画
展示計画（案）

令和6年8月
倉敷市教育委員会

目次

第3章 新自然史博物館整備について

4 展示計画

- (1) 新自然史博物館のコンセプト 2
- (2) めざす姿と来館者の体験及び展示テーマ 3
- (3) 展示構成 4
- (4) 主な展示内容 5

5 施設計画及び配置計画

- (1) 新自然史博物館ゾーニング 9
- (2) 導入展示「生命の大行進」展示予定の資料一覧 10

リニューアル事業におけるロゴについて



今はもう絶滅してしまったナウマンゾウも、遠く大海原にくらすクジラも、足元の小さな虫や草花たちも、
どれもみな、地球の誕生以来脈々と続く生命のリレーの中に生きている。
このロゴマークは、地球を彩るそんな生きもののたちの賑やかなつながりを表しています。
まだ知らない 46 億年で育まれた 8 千万種のふしぎに会える博物館へ。